

# 小型薬液注入型pH中和ユニット

～FHNシリーズ～



製造元

株式会社富士化学計測

住所：〒181-0004 東京都三鷹市新川5-9-9

TEL：0422-48-9391

FAX：0422-49-9790

URL：<http://www.fkk-net.co.jp>

E-Mail：[fujiiinfo@fkk-net.co.jp](mailto:fujiiinfo@fkk-net.co.jp)

## 本装置の概要

小型薬液注入型pH中和ユニット「FHNシリーズ」は研究施設・大学・実験等で排水される少量の水のpH値を中和処理し、適切な放流基準値内におさめることを目的としたものです。

装置内排水のpH値をpHガラス電極・pH指示調節計にて測定します。pH値に応じて薬液注入の自動制御にて連続的に中和処理を行います。電源が入っている間は攪拌機が自動で動いておりますので、薬液と排水を効率よく中和し排水します。オーバーフローにて排水されるので、原水・薬液がそのまま排水されることはありません。

# FHNシリーズの特徴

## ☆幅広い原水 pH 値に対応

- 酸側排水・アルカリ側排水の双方に対応可能。またオプションで酸・アルカリ両側制御のタイプも製作可能。

## ☆使いやすいシンプル設計

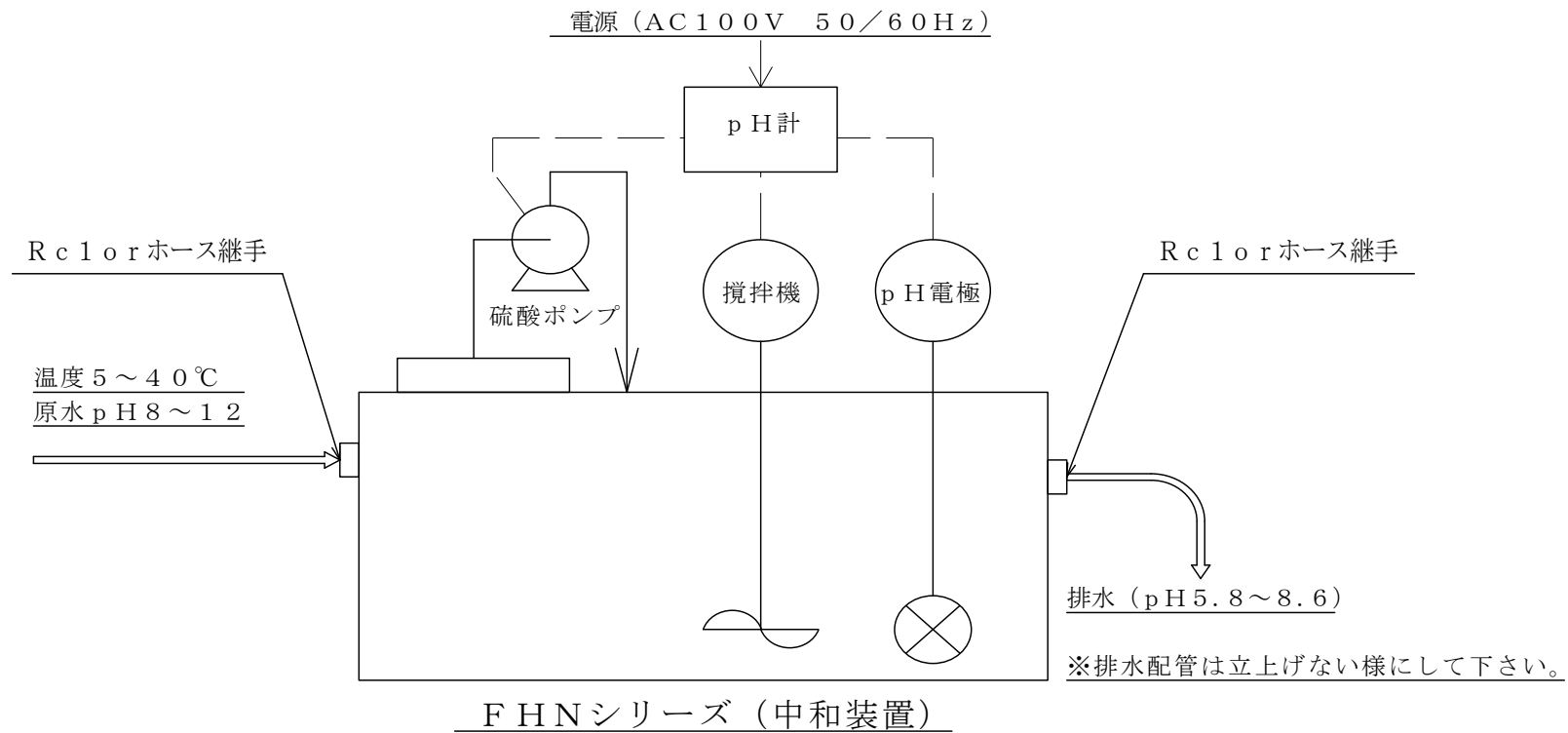
- 機器の設定をし、電源を入れるだけで自動で攪拌機・薬注ホッパが稼動する簡単設計。各機器設定は納品前にご指示頂ければ弊社にて設定後に出荷致します。
- 7、4各pH標準液に浸漬し、ワンタッチするだけで自動校正が可能です。※手動校正も可

## ☆豊富且つ多彩な制御出力

- 薬注は設定値に対して100%のON・OFF制御と時分割比例制御を選択可。時分割の場合はpH値が設定値に近づくほどに薬注ホッパへの運転信号を自動でON・OFFを繰り返し、薬注量を簡易的に自動調節する事が可能。これによりpH値のオーバーシュートが発生しにくくなります。
- 合計4接点の制御出力をもっていますので、薬注制御の他に外部へ警報接点を出力する事も可能です。

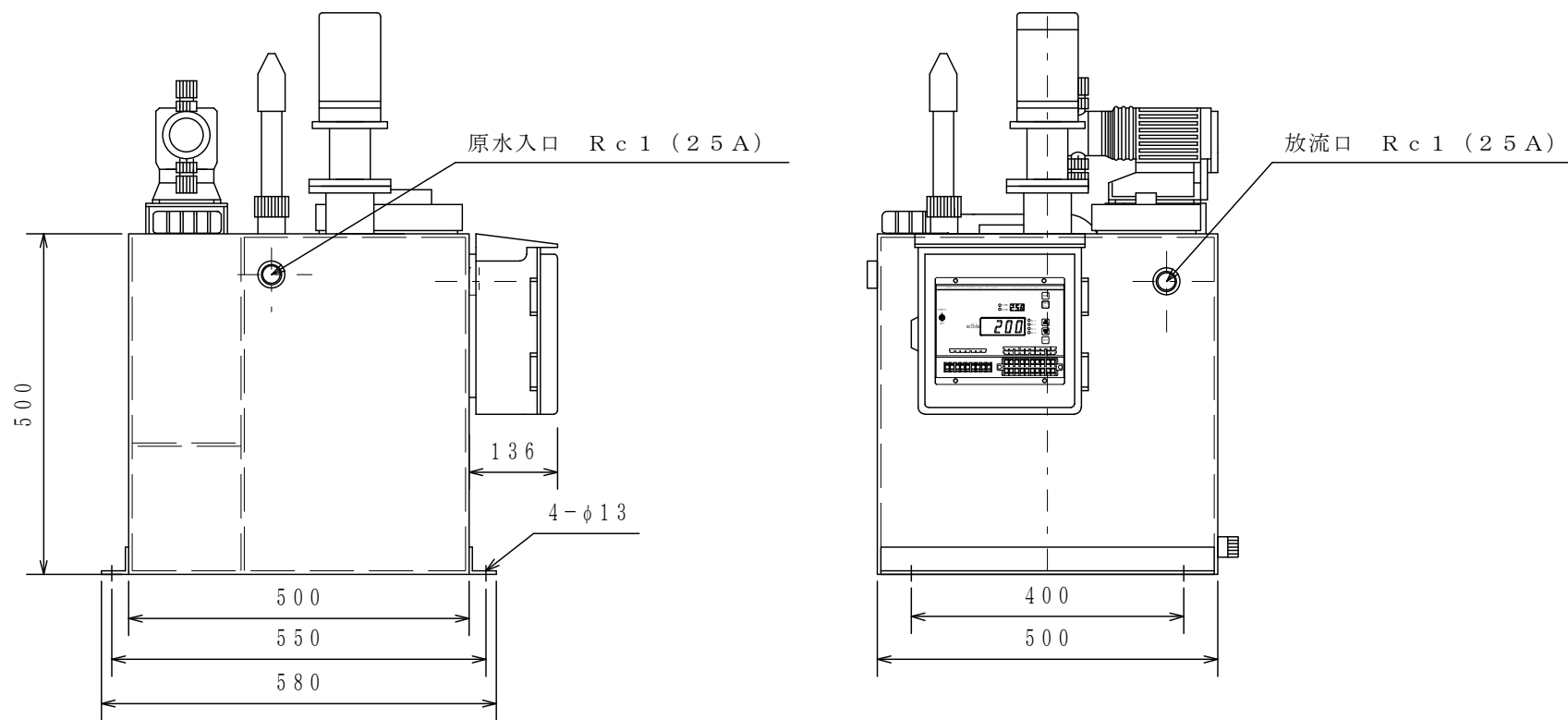
# 参考設置フロー図

※ FHN-02A-K1 (AC100V 200ℓ/h処理 アルカリ排水)



# 参考外形図

※FHN-02A-K1 (AC100V 200ℓ/h処理 アルカリ排水)



## 機器仕様

名称：小型薬液注入型pH中和ユニット ～FHNシリーズ～

処理方式	連続式(オーバーフロー式)	中和槽材質	PVC製
原水pH範囲	pH2 ～ pH12	薬液タワ	10ℓ PE製 ※両側制御は4ℓ仕様
処理水pH範囲	pH5.8 ～ pH8.6	原水入り口	Rc1/2(25A)※ホース継ぎ手変更可
処理水量	100ℓ ～ 300ℓ/h	排水出口	Rc1/2(25A)※ホース継ぎ手変更可
制御方式	ON・OFF or 時分割比例	ドレン口	20A(盲プラグ付き)
原水温度	5℃ ～ 40℃	注入薬液	希硫酸 or 苛性ソーダ
使用pH計	ZI-700P-K	使用pH電極	1112GCB(温度補償無し)

※特殊仕様も製作可能です。詳細はお問合せ下さい。

# 型式選定

FHN-O□□-K□

○処理水量  
2・・・100ℓ~200ℓ/h  
3・・・300ℓ/h ※原水 pH によっては対応不可の場合有り。

○薬注方式  
A・・・アルカリ排水(希硫酸注入)  
B・・・酸排水(苛性ソーダ注入)  
C・・・両側制御(希硫酸・苛性ソーダ注入)

○電源/電圧  
1・・・単相100V  
2・・・単相200V